

# 母語・継承語・バイリンガル教育(MHB)研究会 2014年度研究大会

2014 Annual Conference of Mother Tongue・Heritage Language・Bilingual  
Education (MHB) Research Association

テーマ:「マルチリテラシーの育成」 Theme: Fostering Multiliteracy

国内外の複数言語下の、主として子どもが、読み書きも含むマルチリンガル能力を身につけられるような教育を目指して、その方法、理論、研究方法を探ります。

日時:2014年8月7日(木) 10時より (受付 9時半より)

\*8月5日には大会プレセッション、8月6日・7日には分科会活動があります。

場所:国際基督教大学(東京都三鷹市大沢3-10-2)

\*JR中央線武蔵境駅より小田急バスにて約10分 <http://www.icu.ac.jp/about/access/index.html>

参加費:3,000円(当日、受付で現金にてお支払いください。)

\*学生証の提示で2,000円になります。

プログラム:

午前 基調講演 「考える力を育てることばの教育

～メタ認知を活かした授業デザイン～」



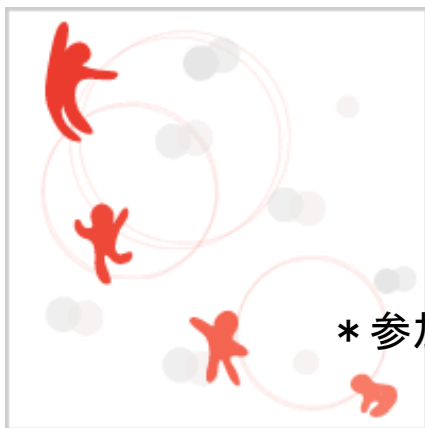
内田伸子(十文字学園女子大学理事・特任教授、  
お茶の水女子大学名誉教授、学術博士)

幼児期から学力格差が始まるのか?この問いのもとに実施した日韓中越蒙比較短期縦断調査に基づき考察を進める。日本や韓国では、幼児期に子どもの主体性を大切に「子ども中心の保育」や「共有型しつけ」のもとで育った子どもの学力が高くなることが明らかになった。これに基づき、日本の学力低下問題を解決するための方法の一つに「論理科」がある。論理科は熊本大学附属小の先生方と協働で開発したもので、現在は熊本県内の小中学校で実践し、よい効果をあげている。なぜ論理科が考える力を育てることにつながったかについても提案する。

午後 研究発表・ポスター発表・  
デモンストレーション

\*参加申込み方法は研究会サイトでご確認ください。

<http://www.mhb.jp/>



# 2014年度研究大会プログラム(1)

\* 詳細は研究会サイトでご確認ください。 <http://www.mhb.jp/>

【大会 2014年8月7日(木) 10時 — 16時】

10:00 — 開会・挨拶

10:15 — 12:00 基調講演

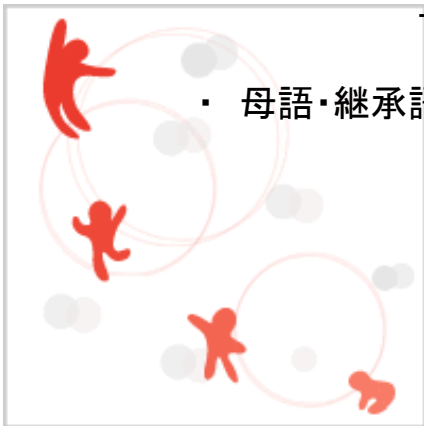
「考える力を育てることばの教育 ～メタ認知を活かした授業デザイン～」  
内田伸子氏(十文字女子大学特任教授)

12:30 — 13:30 ポスター発表

- ・ バランスのとれたバイリテラシーの言語意識とアイデンティティ  
—国内インターナショナルスクール出身者に注目して— 熊本愛子
- ・ 日中バイリンガル教育における学習言語の習得 Yuan.馬場裕子
- ・ 多言語背景の児童を対象とした理科の日本語テスト開発に向けた  
語彙調査—学年別にみた「エネルギー」分野における  
語彙の傾向— 田中裕祐 他2名
- ・ 越境する日中英マルチリテラシー育成  
—北京の日中国際結婚家庭の教育戦略 柳瀬千恵美
- ・ 中国在住親子に対する「親子で日記」の活用 飛田美穂
- ・ フランスにおけるCLD児のための教育—CASNAVについて—  
グレゴリー・デュメイ 他1名

13:00 — 14:00 デモンストレーション

- ・ アメラジアンスクールで学ぶ児童のiPadを活用した同音異義漢字学習 川上里沙
- ・ 継承日本語話者である大学生のための日本語教育  
—カリキュラム・プレースメント・教材開発・授業案— 田中和美 他3名
- ・ 母語・継承語育成支援のためのウェブサイト構築 久保田真弓 他3名



# 2014年度研究大会プログラム(2)

\* 詳細は研究会サイトでご確認ください。 <http://www.mhb.jp/>

14:15 - 16:00 研究発表

## 第一会場

- ①低学年で来日した言語少数派の子どもの二言語を介した想像力の発達  
—国語物語文読解におけるやり取りから— 滑川恵理子
- ②ブラジル学校高校生のポルトガル語力と日本語力  
—作文力調査を踏まえて 小貫大輔 他2名
- ③小・中学生の日英バイリンガル作文におけるPREWRITINGの実態  
—継承語教育の立場から— 中島和子 他4名

## 第二会場

- ①日系ペルー人の子どもたちの継承語 仲江千鶴
- ②内モンゴルのモンゴル語母語話者の言語使用  
—中国語の影響について 薩仁図亜
- ③地域の母語支援者の意識は、教科学習支援を通して  
どのように変容したか  
—子どもに望む学びの語りに着目して— 高梨宏子 他3名

## 【大会プレセッション 2014年8月5日(火) 10時—17時】

レクチャー「新しいカリキュラム作りとクリティカルシンキングを入れたICTの活用」  
講師 津田和男氏(国連国際学校教諭)

## 【MHB研究会分科会活動 2014年8月6日(水)・7日(木)】

- ・インターナショナル・スクールSIG 8月5日(水) 12:00 - 13:30
- ・アセスメントSIG 8月6日(木) 11:00 - 15:00
- ・バイリンガル作文SIG 8月6日(木) 15:00 - 16:30
- ・海外継承日本語SIG 8月7日(木) 16:10 - 18:00

\*SIGは、Special Interest Groupの略です。

### <後援>

国際基督教大学教育研究所

ICU Institute for Educational Research and Service (IERS)

<問合せ先> 2014MHB@gmail.com

